

## ～食の最前線を学ぶ～

フードコーディネーター  
おおやかずこさんを迎え

## 地域ブランド推進講演会



講演会の様子

消費者ニーズとマーケットの動向を知り、地域の特性を活かした「奥出雲ブランド」の確立を図ろうと、わが国の食品流通業界の指導的立場で活躍され、首都圏で仁多米などの販路拡大にご協力いただいているおおやかずこさんを招き「奥出雲地域ブランド推進講演会」が六月三十日、カルチャープラザ仁多で開催されました。

同原から、美食同源の時代。健康に良く、旬を味わう地方料理（産品）のお取り寄せがブームとなっています。奥出雲の産物は全国の名物といわれる産物に比べ、大変美味しいものが多く、首都圏のマーケットでも充分通用します」と話され、奥出雲の恵まれた資源と想いを伝える商品づくりの大切さ、全国に通用するブランドづくりについてアドバイスがありました。

講演会の後ではおおやさんや加工グループなどがつくる地元産物を持ち寄り、試食する交流会も開かれました。

## 新たな地域文化の振興を 奥出雲町神楽振興協議会設立

現在、全国各地で演じられている神楽は、古事記や日本書紀などの神話や伝説を題材としたものであり、「ヤマタノオロチ退治」など多くの伝説につながる神楽の舞台は、ここ奥出雲町にあります。

新町では、新たな地域文化の創造に取り組むため、昨年十月に神楽社中の団員募集を行い、奥出雲町を代表する芸能として「奥出雲町神楽社中」を設立することとなり、その普及と伝習、地域文化の振興を図るため、奥出雲町神楽振興協議会の設立総会が六月二

十三日、布勢コミュニティセンターで開催されました。

昨年六月、布勢地区でも、尾原ダム完成後の地区活性化の方策を模索するため、同地区に「尾原ダム周辺整備活性化対策協議会」が設置され、その中でも神楽社中の立ち上げが検討されていました。

設立総会では、規約の制定、平成十九年度事業推進案等が満場一致で承認され、役員を選出で、会長に中林英清さん（馬馳）、副会長に石原道夫さん（八代）がそれぞれ選任されました。

## ブルーベリー狩りをいっしょにしよう

## 奥出雲町内の保育所交流会

七月六日、鳥上の開発営農実習農場で、町内の保育所園児約六十名が、ブルーベリー狩りを体験しました。

町内四つの保育所では今年度から、それぞれの地域性を大切にしながら協力し合い、その季節でないとい経験できな

い行事、観劇や演奏会などを通して、子供たちの感性を豊かにする様々な交流活動を行っています。

この日園児たちは、豊かな自然の中で、他園の園児と交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。



たくさん採れたかな？



設立総会の様子

これから、奥出雲町の新しい郷土芸能としてお披露目が期待されます。

## みんなで楽しく鑑賞

## 劇団風の子サーカスは風によって公演



演劇の様子 児童たちは楽しいひと時を過ごしました

児童たちに優れた演劇、舞台などを直接鑑賞してもらい、豊かな感性を育ててもらおうと島根県児童演劇地方巡回公演が六月二十八日に横田小学校、二十九日に町民体育館で行われ、町内全小学校の児童が鑑賞しました。

今回訪れた劇団は、関西を中心に活動している劇団「風の子関西班」で演劇「サーカスは風によって」が公演されました。

ストーリーは、物質的に何となく過剰に現代の子の主人公が、真の人と人とのふれあいを通じて、現代人の生活よりずっと温かく充実した生活に感動を覚える作品で、児童たちは主人公と一緒に不思議な世界に引き込まれていました。

なかでも狂言の型が取り入れられた機械のような人の動き、しゃべり方がおもしろかったようで、みんなで算数をしたときは劇場と観客が一つになっていました。

感受性豊かなこの時期には大人になってからは見えなもので児童たちは舞台の上で発見できたのかもしれない。

## 第19回 島根県 スポーツ・レクリエーション祭 マスターズ陸上競技大会開催



力走する選手の皆さん

「いつでも、どこでも、だれでも気軽に参加できる生涯スポーツ」をスローガンに第十九回島根県スポーツ・レクリエーション祭が県内十四市町村で二十三種目が開催され、奥出雲町では六月二十四日、三成公園陸上競技場でマスターズ陸上競技大会が行われました。

大会には県内各地から三代半ばから八十代までの選手約百名が参加し、トラック競技十四種目、フィールド競技六種目で自己記録の更新に挑みました。

開会式では参加選手を代表し、地元奥出雲町の石原裕選手が、「健康で走られることに感謝し、最後まで力の限り競技します」と力強く宣誓。

昨年、第三種公認の全天候型陸上競技場として整備されたグラウンドは、参加した選手からとても走りやすいと好評で、十四種目で大会新記録が生まれるなど好レースが展開されました。

参加者はさわやかな汗を流し、世代や地域を越えた交流を深め、ふれあいの和が広がる大会となりました。

## 今年の「おろちの火祭り」は、 9月16日に開催されます。

今年のおろちの火祭りは「奥出雲おろちフェスタ」として、9月16日に開催されます。現在、奥出雲町商工会青年部が中心となり、「おろち神話」や「たたら製鉄」といった奥出雲町ならではのストーリーで準備を進めています。ご期待下さい。